

柑橘および落葉果樹の生態

令和6年10月3日

静岡県農林技術研究所果樹研究センター

1. 生態調査

宮川早生の調査地点は静岡市清水区茂畑、青島温州の調査地点は静岡市清水区新田ヶ谷である。また、果樹カメムシ類による加害のため、宮川早生は調査樹の全てを、青島温州は調査樹の一部を被害が軽微な個体へ変更した。

落葉果樹の調査地点は静岡市清水区茂畑である。

<柑橘>

○ 果実肥大状況（9月30日時点）

宮川早生の横径は54.2mm、縦径は46.7mm、果形指数は116であった。

青島温州の横径は59.2mm、縦径は48.5mm、果形指数は122であった。

○ 果実品質（9月30日時点）

宮川早生の糖度は8.9、クエン酸は1.39%であった。

青島温州の糖度は8.1、クエン酸は1.67%であった。

<落葉果樹>

○ キウイフルーツ

果実肥大状況（9月30日時点）

ヘイワードの推定体積は80cm³であった。

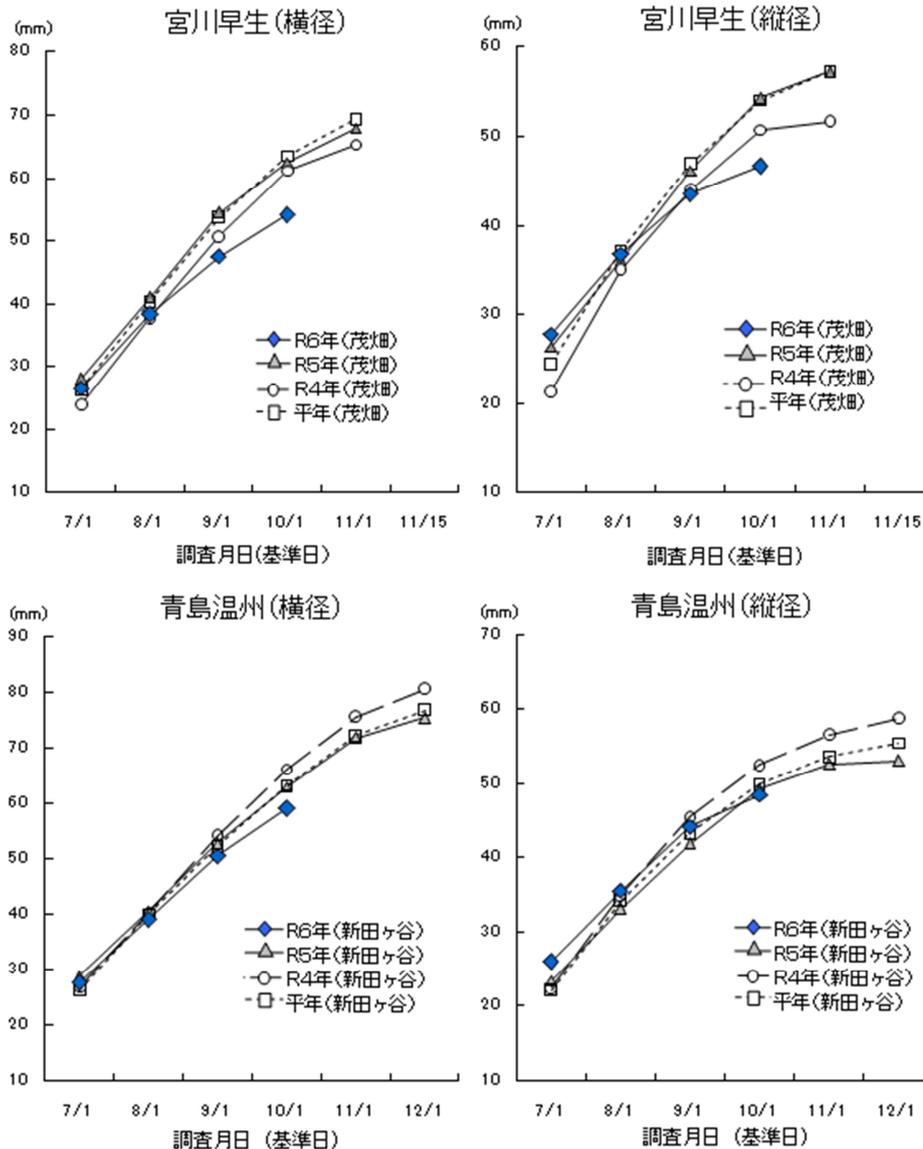
<柑橘>

果実肥大状況（9月30日時点）

年度	宮川早生			青島温州		
	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 指数	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 指数
6年	54.2	46.7	116	59.2	48.5	122
5年	62.5	54.3	115	63.1	49.3	128
4年	61.2	50.7	121	66.3	52.5	126
平年	63.5	54.1	118	63.3	49.9	127

※宮川早生の平年は過去5年の平均値、青島温州の平年は過去9年の平均値を使用。

果実肥大曲線

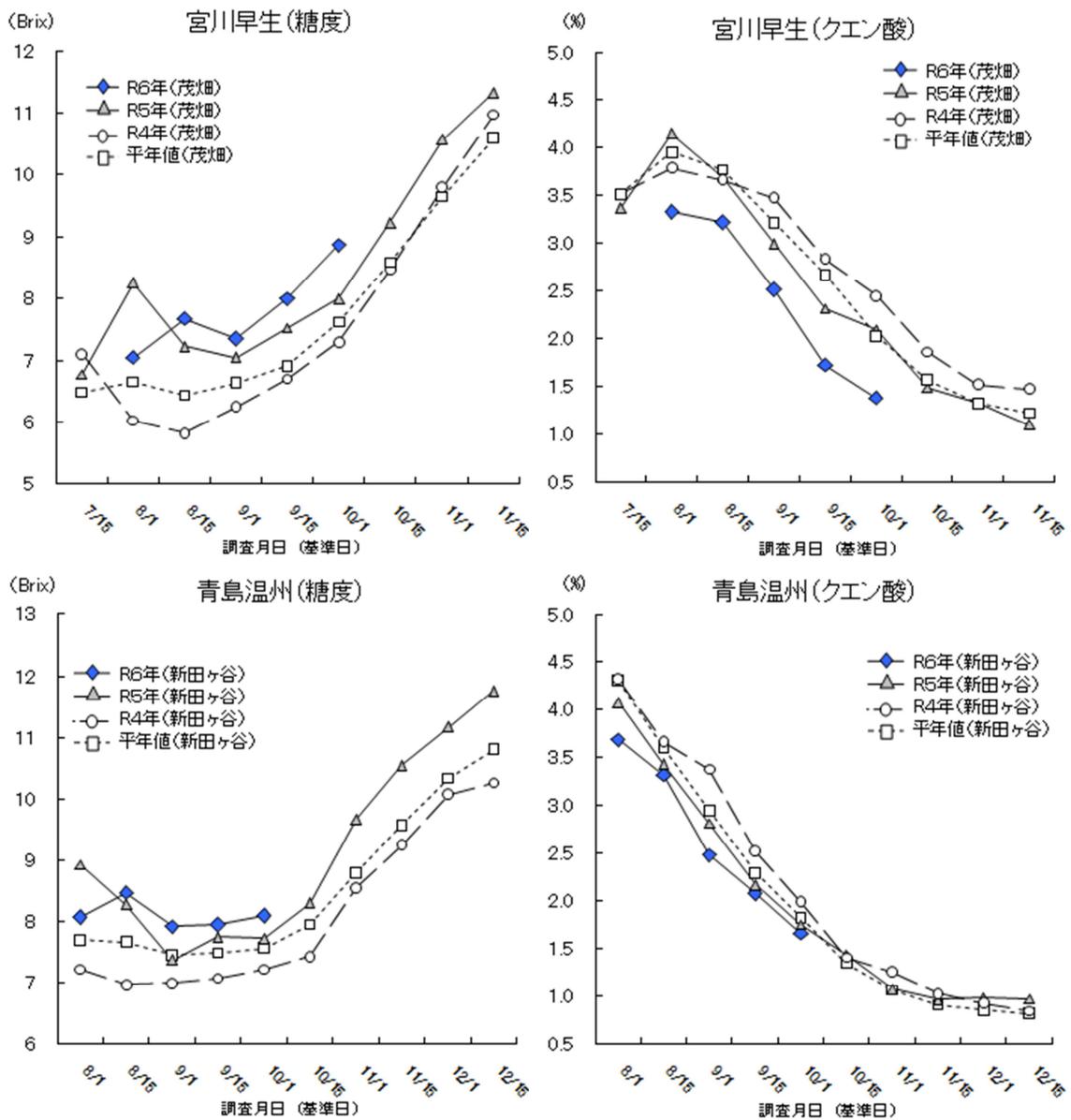


果実品質（9月30日時点）

年度	宮川早生		青島温州	
	糖度 (Brix)	クエン酸 (%)	糖度 (Brix)	クエン酸 (%)
6年	8.9	1.39	8.1	1.67
5年	8.0	2.10	7.7	1.76
4年	7.3	2.46	7.2	2.00
平年	7.6	2.03	7.6	1.83

※宮川早生の平年は過去5年の平均値、青島温州の平年は過去9年の平均値を使用。

果実品質の経時的変化



<落葉果樹>

【キウイフルーツ】

果実肥大の経過（令和6年度、径はmm、体積はcm³）

ヘイワード		7/1	8/1	9/1	10/1
縦径	6年	51	54	59	61
	5年	54	60	65	67
	平年 ^{※1}	50	57	62	64
長横径	6年	42	46	51	53
	5年	42	49	53	55
	平年 ^{※1}	38	46	50	52
短横径	6年	38	41	45	47
	5年	38	43	47	49
	平年 ^{※1}	34	41	44	46
推定体積 ^{※2}	6年	42	54	71	80
	5年	45	65	84	93
	平年 ^{※1}	35	56	71	81

※1：平年は過去8年の平均値を使用。

※2：推定体積は楕円形として計算した（推定体積＝ $\frac{4}{3}\pi \times \frac{\text{長横径}}{2} \times \frac{\text{短横径}}{2} \times \frac{\text{縦径}}{2}$ ）